

弓道教室に参加する方へ

弓道で使用する弓・矢は武器であり危険を伴うものです。安全には十分に注意をして練習をする必要があります。決められたことを守って体験教室に参加してください。

*練習における服装

- 基本は運動の出来る服装で参加してください。
- ボタンや紐のある服装はしないでください。
- タンクトップは着用しない、ハーフパンツ等、膝の出るものは履かないでください。
- 道場には裸足で入らない。靴下または足袋を必ず履いて下さい。(ストッキングは不可)
- 髪の長い場合は一つにまとめて下さい。また、顔にかかる髪はピンで留めましょう。
- アクセサリーは外して下さい(結婚指輪も危険防止のため外して下さい)
- 長い爪は危険ですので短くしましょう。またマニキュアやネイル等もしないようにしましょう。

—以下は、教室教室の初日にご説明致します—

*練習における心得

- 道場においては指導者または責任者の指示に従うこと。
- 道場への入退場は「礼」を行う。場外では私語は慎むこと。
- 他人に向けて絶対に弓を引かない(真似をしてもいけない)
- 弓具は練習時に点検確認をし、終了後は整備を行う。(弓矢の破損 弦の収まり 中仕掛け 握り皮 筈割れなど)
- 自分の矢束より短い矢、矢羽の擦り切れた矢は使用しない。

*練習時の注意

- 練習開始後は許可なく矢道、塚に入らぬこと。
- 矢道、塚に人が居るときは矢番え、取り懸けはしない。
- 矢とりは射手と相互に合図確認し、必ず自らの目で確認をすること。
- マスクの着用は個人の判断とします。行射時はなるべく外しましょう。
- 体調不良の場合は、参加を取りやめること。